

編集後記

- 本号も発刊が大幅におくれましたことを深くお詫びいたします。発刊のおくれをとり戻すのは容易なことではありませんが、できる限り短縮する努力をしていきたいと思ひます。
- さて、本誌には投稿論文の制度がありますが、本号には徳島大学の小田利勝氏から寄せられた「保健医療資源の地域配分格差——北海道の事例——」を掲載いたしました。これから常時、皆様方の力作をお待ちしております。なお、投稿規定は本誌中にありますので御参照下さい。
- 次に、次巻各号主要部分の編集予定を簡単に記しておきます。22巻1号は恒例どおり第20回社会保障研究所シンポジウム「21世紀の社会保障」。2号は国際的視点からみた福祉の諸問題を各分野の専門家にお願いします。3号は医療と保健に関する経済分析です。4号は、先進諸国において、最近の財政難、人口の高齢化、効率上の諸問題から社会保障政策に対する大幅な修正がはかられ、その動きがここ1,2年大きな流れとなってきたことに注目し、いくつかの国を選んで、それぞれの国の専門家にそれぞれの国の社会保障政策の新局面について執筆を依頼する計画をたてております。本誌としては初めての試みではないかと思ひます。
- なお、最後に、本年4月からの本誌編集委員会の新陣容についてふれておきます。先ず、編集委員長が福武直前所長から小山路男新所長に変わりました。編集委員にも入れかわりがあり、数名の新しい方々をお迎えしております。

(曾原)

編集委員長 小山路男 (社会保障研究所長)

編集委員 地主重美 (千葉大学教授)
 都村敦子 (社会保障研究所研究部長)
 西三郎 (東京立大学教授)
 野口悠紀雄 (一橋大学教授)
 福武直 (東京大学名誉教授)
 保坂哲哉 (上智大学教授)

星野信也 (東京立大学教授)
 堀勝洋 (社会保障研究所調査部長)
 三浦文夫 (日本社会事業大学教授)
 宮澤健一 (一橋大学教授)
 安川正彬 (慶応義塾大学教授)

編集幹事 曾原利満 (社会保障研究所主任研究員)
 栃本一三郎 (社会保障研究所研究員)

三上芙美子 (社会保障研究所研究員)

(五十音順)

季刊

社会保障研究 Vol. 21, No. 4, Spring 1986

(通巻91号)

昭和61年4月25日発行

編集・発行所

社会保障研究所

〒107 東京都港区赤坂2丁目19番8号

赤坂2丁目アネックスビル内

電話 (589) 1381

製 作

財団法人東京大学出版会

〒113 東京都文京区本郷7丁目3番地の1

電話 (811) 8814